

中堅・中小製品設計開発・製造メーカーの AI・IoTを活用した開発戦略

オンライン開催 2024年①4月11日(木) ②4月12日(金) ③4月17日(水)

※講座内容はすべて同じです。ご都合のよい日時をおひとつお選びください。

※各日とも 13:00～15:00 (ログイン開始 12:30 より) ※お申込み期日はいずれも開催日の 4 日前になります。

※本講座はオンライン受講となっております。諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。※セミナーご参加方法の詳細は「船井総研 Web 参加」で検索。

<本セミナーはこのような方々が対象です>

- 自社製品を設計開発・製造している従業員 30 ～ 500 名の設計開発メーカー
- 自社製品の付加価値をもっと高めたいと感じている設計開発メーカー
- 同業他社と比べて自社製品をもっと差別化したいと感じている設計開発メーカー
- AI・IoT を活用した新製品開発とはどのように進めるのか関心のある設計開発メーカー
- AI・IoT を活用した新製品開発の他社事例を学びたい設計開発メーカー

講 座 内 容	
第1講座 事例紹介編	設計開発メーカーのためのAI・IoTを活用した新製品開発手法 <AI・IoT化した製品&サービス開発事例> ● 精密測定器メーカーでの製品 IoT 化事例 ● 防犯機器メーカーでの製品 IoT 化事例 ● 放射線測定装置メーカーでの製品 IoT 化事例 ● 照明機器メーカーでの製品 IoT 化事例
第2講座 特別ゲスト 講師講座編	IoT金型の開発:IoT 技術で可視化し金型の高付加価値化に成功! IoT金型の開発:熟達者には見えている「樹脂の流れ」や「金型の挙動」をIoT 技術で可視化し金型の高付加価値化に成功 金型を利用する製造業が抱える下記課題を解決するために金型のIoT化に取り組み、高付加価値化・差別化を実現! ● 金型内部挙動の変化による不具合を事前予測! ● 型締め力に対する金型内部の開き具合を定量的に把握! ● ベテラン成形技術者のノウハウを見える化して技術継承! ● 成形中に起こる不良を、解析段階で予測!
第3講座 戦略講座編	「経営者のためのAI・IoTを活用した新製品開発戦略」 ● 従業員 30 ～ 500 名の設計開発メーカー経営者が目指すべき製品戦略 ● 自社製品の付加価値を高めて差別化をするための製品戦略 ● 経営者のための AI・IoT を活用した新製品開発戦略
講 師	株式会社IBUKI 代表取締役社長 執行役員 中東 秀喜 氏 株式会社IBUKI 取締役 執行役員 大熊 幸喜 氏 株式会社船井総合研究所 執行役員 菊池 功 氏 株式会社船井総合研究所 AI・ロボット・ERP支援部 シニアコンサルタント 濱田 英修 氏

受 講 料

一般価格 税込 11,000円 (税抜10,000円) / 1名様 会員価格 税込 8,800円 (税抜8,000円) / 1名様

●お支払いが、クレジットの場合はお申込み手続き完了後の案内(メール)をもって、セミナー受付とさせていただきます。銀行振込の場合はご入金確認後、お送りする案内(メール)をもって、セミナー受付とさせていただきます。●銀行振込の方は、税込金額でのお振込をお願いいたします。お振込みいただいたにも関わらずメールがお手元に届かない場合や、セミナー開催4日前までにお振込できない場合は、事前にご連絡ください。尚、ご入金が確認できない場合は、お申込みを取消させていただきます場合がございます。●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長 online プレミアムプラン (ID: FUNAI メンバース Plus) へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。●ご参加を取り消される場合は、開催 3 日前まではマイページよりキャンセルをお願いいたします。それ以降は下記船井総研セミナー事務局宛にメールにてご連絡ください。尚、ご参加料金の 50%を、当日の欠席は 100%をキャンセル料として申し受けますのでご注意ください。

お申込みは
こちらから

PCの方はこちら

船井総研 111543 検索

※6桁の数字も含めて検索ください

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/111543>

※お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。[TEL] 0120-964-000 (平日 9:30 ～ 17:30)

※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。また、お問い合わせの際は「お問い合わせ No. とセミナータイトル」をお伝えください。

スマートフォンの方はこちら

右記の QR コードを
スマートフォン等で
読み取りいただき、
セミナーページより
お申込みください。



製品の
差別化

製品の
高付加
価値化

戦 略 製 品 開 発 AI・IoTを活用した

中堅・中小
製品設計開発・製造メーカーの

「IoT金型の開発で“金型内の可視化”を実現 金型業界の「風雲児」株式会社IBUKI

代表取締役社長 執行役員 中東 秀喜 氏 取締役 執行役員 大熊 幸喜 氏

特別ゲスト講師



<AI・IoT活用した製品開発事例>

- IoT 技術で金型内の樹脂挙動の可視化。金型の高付加価値化に成功!
- IoT デジタル精密測定器の開発。データ集約・分析クラウドシステムと合わせ”測定 DX “を提案!
- Bluetooth を用いて電子錠を IoT 化。スマホとの連携・インターネット経由でのリモート制御を実現!
- 個人被ばく線量計を IoT 化。管理区域内での作業員の線量リアルタイムモニタリング環境を提供!
- ワイヤレスメッシュネットワークを活用した照明システムの開発。設置施工工数を大幅に削減!

主催

中堅・中小設計開発メーカーのAI・IoTを活用した開発戦略 お問い合わせNo.S111543



株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

サステナブルグロースカンパニーをもっと。船井総研セミナー事務局 E-mail:seminar271@funaisoken.co.jp

※お問い合わせの際は「セミナータイトル・お問い合わせNo.お客様氏名」を明記の上ご連絡ください。

当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。→

111543

中堅・中小製品設計開発・製造業界向け AI・IoTを活用した製品の開発戦略

AI・IoT化製品の開発 高付加価値化 製品の差別化 新しい使い方の提案 課題解決

AI・IoTを 活用した 開発戦略

<このような企業のご参加をお待ちしています!>

- 自社製品を設計開発・製造している従業員30～500名の設計開発・製品製造メーカー
- 自社製品の付加価値をもっと高めたいと感じている設計開発・製品製造メーカー
- 同業他社と比べて自社製品をもっと差別化したいと感じている設計開発・製品製造メーカー
- AI・IoTを活用した新製品開発とはどのように進めるのか関心のある設計開発・製品製造メーカー
- AI・IoTを活用した新製品開発の他社事例を学びたい設計開発・製品製造メーカー

本セミナーでは
このようなことが
わかります

- 従業員30～500名の設計開発メーカーのための新製品開発のヒントが得られます!
～大手メーカーではなく中堅・中小メーカー向けのセミナーです～
- 自社製品の付加価値を高めるための具体的な事例が学べます!
～自社製品の高付加価値化を実現させるヒントが得られます～
- 同業他社製品と比べて自社製品の差別化を実現した事例が学べます!
～自社製品の圧倒的差別化を実現できるヒントが得られます～
- 設計開発メーカーがいかに関心のある設計開発・製品製造メーカーがAI・IoTを活用できるのかを学べます!
～設計開発メーカーがAI・IoTを活用する手法がわかります!
- AI・IoTを活用した新製品開発の他社事例(経営者の声)を学べます!
～AI・IoTを活用した新製品開発に成功した経営者の話を聞けます!

本セミナーではAI・IoTを活用して高付加価値化・差別化した製品の開発事例に関して学べます。

IoT金型の開発で “金型内の可視化”を実現!金型業界の「風雲児」

特別ゲスト講師

事例 ①

株式会社IBUKI
代表取締役社長 執行役員

中東 秀喜 氏

株式会社IBUKI
取締役 執行役員

大熊 幸喜 氏

金型を利用する製造業が抱える右記
課題を解決するために金型のIoT化に取り
組み、高付加価値化・差別化を実現!

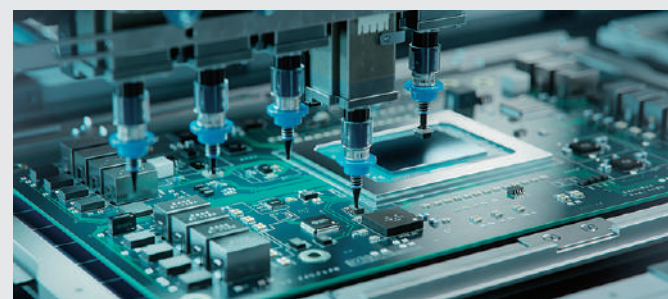
- 金型内部挙動の変化による不具合を事前予測!
- 型締め力に対する金型内部の開き具合を定量的に把握!
- ベテラン成形技術者のノウハウを見える化し技術継承!
- 成形中に起こる不良を、解析段階で予測!



精密測定器メーカーの製品IoT化

事例 ②

- Bluetoothを用いて現場での測定データを自動で収集・蓄積できる機能を搭載!
- 現場での測定データの手書き転記業務を削減と集計・分析業務の自動化を達成!



防犯機器メーカーの製品IoT化

事例 ③

- Bluetoothを用いて電子錠をIoT化、スマホとの連携・インターネット経由での制御を実現!
- 賃貸マンション内見時のリモート施開錠、ワンタイムキーによる鍵複製防止等セキュリティ向上等の付加価値を提供



放射線測定装置メーカーの製品IoT化

事例 ④

- Bluetoothによる個人被ばく線量計のIoT化でスマートフォンと連携、放射線管理区域内で作業する作業員の線量のリアルタイムモニタリングを実現!
- 今までは事務所に戻ってからデータ読み取り装置に接続してデータを取得していたが、その手間も削減



照明機器メーカーの製品IoT化

事例 ⑤

- ワイヤレスメッシュネットワークを活用したオフィス・大型商業施設向け照明システムの開発
- IoT化により照明制御用信号配線設置施工工事の削減、レイアウト変更に伴う照明制御変更作業の簡略化を実現

